

科目名/Subject	日本社会・文化A
曜日・講時・教室/Day/Period/Place	後期 火曜日 2講時 川北キャンパスC301
科目群/Categories	全学教育科目展開科目-国際教育科目
単位数/Credit(s)	2
対象学部/Object	全
担当教員(所属)/Instructor (Position)	渡部 留美, 新見 有紀子 所属: 高度教養教育・学生支援機構
開講期/Term	2/4/6/8セメスター
科目ナンバリング/Course Numbering	ZDG-GLB803J
使用言語/Language Used in Course	日本語

授業題目/Class Subject	仙台の商店街を活性化して仙台全体を盛り上げよう
授業の目的と概要/Subject and Summary of Class	多様な文化的背景を持つ学生が、ディスカッションや協働作業をしながら、仙台地域や商店街の店舗の抱える課題を解決するための提案をします。具体的には、仙台地域により多くの国内観光客やインバウンド(外国人訪問客)を呼び込み、活性化するためにはどのような方策が考えられるのかについて、①個別の店舗、②仙台市全体、の2つに分けて、学生や外国人からの視点を入れた実現可能な提案(イベント案・グッズ開発・広報等)を行います。 この授業を通して、日本や仙台の文化に対する理解を深め、地域住民とのコミュニケーションの取り方についても学びます。また、課題に対する解決策を他のメンバーと協力しながら検討し、発表資料作成能力、グループで発表できる能力、他の発表の聞き方の能力などを身につけます。
学修の到達目標/Goal of Study	・東北や仙台地域の産業や商業、観光客受入やインバウンドの状況について理解する。 ・商店街の個別の店舗を訪問し、質疑応答や調査を行い、その店舗や仙台市全体が活性化するための具体的なアイデアを出せる。 ・チームで協働し、プロジェクトを実行することができる。
授業内容・方法と進捗予定/Contents and Progress Schedule of the Class	第1回(10/6) 授業の概要説明、自己紹介ワーク 第2回(10/13) 講義とディスカッション (東北・仙台の基礎知識、東北・仙台の観光客受入れ状況) 第3回(10/20) 講義(PBLとは、調査方法と注意点) 第4回(10/27) 講義とディスカッション(仙台初売りについて) ゲストスピーカー(仙台商工会議所 中小企業支援部) 第5回(11/10) グループ分けとチームビルディング、店舗訪問準備 第6回(11/17) 店舗訪問(11/11～11-24の間) 第7回(11/24) グループワーク(課題の確認と解決策について発表準備) 第8回(12/1) グループワーク(課題の確認と解決策について発表準備) 第9回(12/8) グループ発表 第10回(12/15) グループ分けとチームビルディング 第11回(12/22) フィールドワーク調査(12/16～1/4の間) 第12回(1/5) グループワーク(仙台活性化のための方策の発表準備) 第13回(1/12) グループワーク(仙台活性化のための方策の発表準備) 第14回(1/19) グループ発表 第15回(1/26) 振り返り
成績評価方法/Evaluation Method	授業への出席(45%)、グループワーク(15%)、グループ発表(30%)、自己評価(10%)
教科書および参考書/Textbook and References	
関連URL/URL	
授業時間外学修/Preparation and Review	プレゼンテーション準備のために時間外学習が必要となる場合がある
実務・実践的授業/Practical business ※○は、実務・実践的授業であることを示す。 /Note: "○" Indicates the practical business	○
その他/In Addition	全回出席を必須とします。定員20名。